

♪♪ ダイケン 遮音マットS06.09.18 ♪♪

警告表示の種類と内容

弊社製品を長期間安全に使えるよう施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。



施工説明書は弊社HP
<https://daiken.jp>より
ダウンロード可能です。

■シンボルマークと意味：誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を説明しています。



注意

誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■警告図記号について：本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



「してはいけない」を示します。



「必ずおこなっていただくこと」を示します。

注意

- ・ 施工中および施工後の使用環境等によっては製品基材特有の臭いを感じることがあります。窓を開けるなどして十分な換気を行ってください。
- ・ 施工された部屋は気密性が高くなりますので、法令に定められた換気量を満足する換気扇を必ず設置してください。
- ・ 堆積は湿気のない屋内の平坦な所へ平積みしてください。
- ・ 基材の特性上、伸縮が生じます。これを吸収するために目地は突付け施工せず、必ず2～3mmの隙間を設け、気密遮音コーキング333K (GB0903) を充填し施工してください。
- ・ 本製品を廃棄する時は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い、混合廃棄物として適正に処理してください。詳細は各自治体にご確認ください。
- ・ RC造ではお使いいただけません。施工手順通りに施工できず、想定外の不具合が発生するおそれがあります。
- ・ 仕上げ材にタイルや大理石を施工しないでください。衝撃が加わると割れるおそれがあります。
- ・ 遮音マットと合板フロアの継ぎ目は重ならないようにしてください。

■製品内容

名 称	品 番	寸 法	梱包入数	重 量	同 梱 品
遮音マットS06	GB08065	6mm×606mm×909mm	6枚入り	約 4.9kg/枚	施工説明書
遮音マットS09	GB08058	9mm×606mm×909mm	3枚入り	約 7.4kg/枚	
遮音マットS18	GB08041(E-W)	18mm×606mm×909mm	2枚入り	約14.8kg/枚	

※遮音マットS18品番のEは東日本向け、Wは西日本向けです。

■施工に必要な材料

材 料	成 分 ・ 規 格	目 安	使用箇所
気密遮音コーキング333K (GB0903)	水性アクリル系	S06: 2本/8畳	遮音マット同士の隙間処理
		S09: 3本/8畳	
		S18: 6本/8畳	
スクリーネイル	ℓ=30mm以上	2～3本/1枚	遮音マットの仮止め

※その他仕上げ材または仕上げ材の施工に必要な材料は別途ご用意ください。

施工手順

※2023年4月に施工手順を改訂しました。

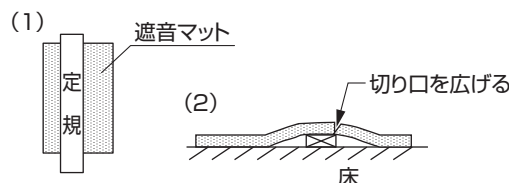
1. 下地

- ・ 梁を910mmピッチ、根太(45mm角以上)を303mmピッチに組み、根太上に12mm合板をビスまたは釘を300mmピッチでレンガ張りします。
- ・ 遮音性能を向上させるため、根太の間に吸音ウール(GB1801-4(E))を充填することをおすすめします。
- ・ 壁との取り合い部には音漏れを防ぐため遮音シート100B(GB03016)を取り付けることをおすすめします。

※遮音マットの下に石膏ボード等の合板以外の材料が施工される場合は、遮音マットの上に12mm合板を捨て張りしてください。その際、石膏ボード下にある下地材に対してビスまたは釘を300mmピッチで確実に合板を留め付けてください。仕上げ材は仕上げ材の標準施工に従って施工してください。

2. 敷き込み

- ・ 部屋すみから置き敷きします。遮音マットの下に接着剤は不要です。
- ・ 遮音マットの間には2～3mmの目地を設け、スクリーネイル(2～3本/枚)を打ち込み、施工時の遮音マットのズレを防ぐため仮止めします。
- ・ 納めはカッターナイフで必要寸法に切断してください。切り込み部の下へスペーサーを敷き、切り口を広げて切ると比較的容易に切断できます。



3. コーキング処理

- ・ 遮音マットの目地部及び壁下地との取り合い部は気密遮音コーキング333K(GB0903)でコーキング処理してください。気密遮音コーキング333K(GB0903)使用量の目安は8畳でS06は2本、S09は3本、S18は6本です。

230401-0N-YS02

4. 仕上げ材の施工

【12mm厚さ合板フロア仕上げの場合】

- ・合板フロアを根太と直交させ、フロアの標準施工（フロアネイルの長さは下記参照）に従って施工してください。
- ・必ず捨て張り工法用ボンド（ウレタン樹脂系もしくは変成シリコン樹脂系）を併用してください。
- ・フロアネイルは次の通りで施工してください。

使用できるもの

フローリング用ステーブル 	遮音マットS06、S09：肩幅4mm以上、長さ38mm以上、接着剤付き （推奨品：MAX 438MAフロア（N）） 遮音マットS18：肩幅4mm以上、長さ50mm以上、接着剤付き （推奨品：MAX 450MAフロア）
スクリューネイル 	遮音マットS06、S09：長さ50mm以上 遮音マットS18：長さ65mm以上

使用できないもの

フィニッシュネイル



保持力がなく目すき、突き上げの原因となりますので使用できません。

【12mm厚さ合板フロア以外の仕上げ材の場合】

- ・遮音マットの臭いを封鎖するためや、不具合なく確実に施工ができるようにするため、下記仕上げの場合は遮音マットの上に12mm以上の合板を捨て張りしてください。その際、遮音マットの下の方板に対してビスまたは釘を300mmピッチで確実に留め付けてください。
- ・仕上げ材は仕上げ材の標準施工に従って施工してください。

（捨て張り材が追加に必要な仕上げ材の例）

12mm厚さ以外の合板フロア、合板基材以外の木質フロア、無垢フロア、床暖房、畳、クッションフロア、カーペット、タイルカーペット、長尺塩ビシート



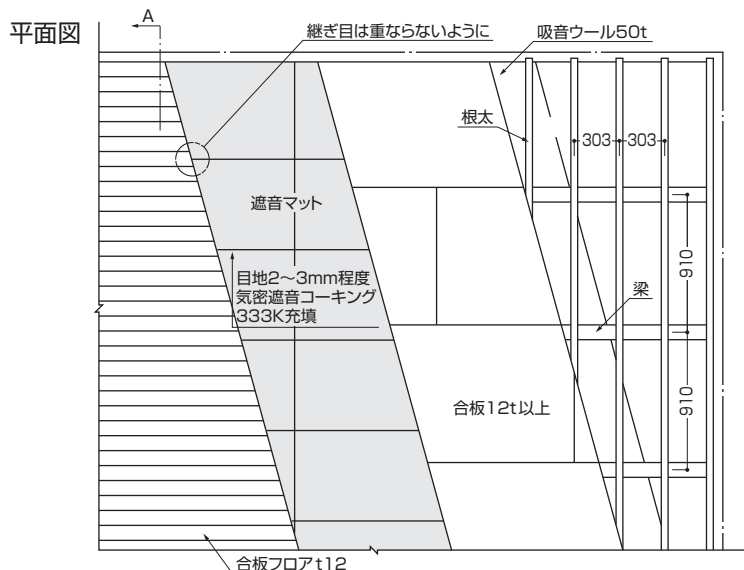
注意

※仕上げ材に使用できないもの

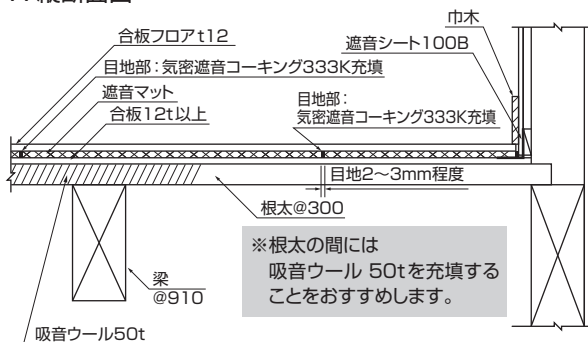
- ・タイル、大理石（衝撃が加わると割れるおそれがあります。）

施工図

※単位はmm



A 縦断面図



ユーザー登録サービス

このたびは DAIKEN 製品をお求めいただき誠にありがとうございます。
製品を末永く安全にご愛用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。
ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報を DAIKEN からご連絡する際に、ご利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です!!

登録はこちらから <https://www.daiken.jp/user/>



ユーザー登録いただいた方には、
次の特典が受けられます

特典 パーツショップ製品10%割引

ご登録いただくと、DAIKENのパーツショップ取扱製品を通常価格の10%割引でご購入いただけます。

製品の仕様や施工方法に関するお問い合わせは

お客様センター | 受付時間：平日 9:00～17:00

0120-787-505

（土・日・祝日・年末年始・夏期休暇は休みとなります。）

大建工業株式会社

<https://www.daiken.jp/>

防音・音響仕様に関するお問い合わせは

サウンドセンター | 受付時間：平日 10:00～17:00

東京 TEL(03)6271-7785

大阪 TEL(06)6205-7245

（土・日・祝日・年末年始・夏期休暇は休みとなります。）